

Introduction

みなさん、こんにちは、ハピです。みなさんの資産形成を考える上で必要となる金融・経済用語を基礎からご紹介します。妹のハナと一緒にゆっくり勉強していきましょう！



ハピ

世界初の犬のファンド・マネジャー、「ワンド・マネジャー」として働く金融のエキスパート。すべてのお客様にハッピーをお届けするため、世界中を駆け回ります！



ハナ

お金や経済のことはサッパリわからないけど、兄のハピにはめっぽう強気。つみたてNISAが始まったことを知って、「自分もチャレンジしたい」とやる気MAXです！

SDGs Part2

貧困問題や教育問題、そして環境問題等、難しいけれど解決していかなければいけない問題ばかりね。



例えば日本では『水』を飲料用やトイレに当たり前のように使っているよね。でも世界ではとても多くの人々が不自由しているんだよ。

問題を少しでも解決するためにも一人ひとりの努力が必要なのね。そのためにももう少しそれぞれのゴールのことを理解したいな！



詳しく解説するワン！

SDGsの例



目標6：すべての人が安全な水源と衛生施設を利用できるようにする

- 世界人口の10人に3人が安全に管理された飲料水サービスを利用できず、また数十億人が依然として、最も基本的な衛生サービスの利用にも日常的な課題を抱えています。
- 安全な水と衛生施設は、健康とジェンダーの平等をはじめ、持続可能な開発目標を達成するための重要な基盤となります。



目標7：手ごろな価格で、信頼できる持続可能な現代的エネルギーをすべての人が利用できるようにする

- 全世界の人々が電球を省エネ型に変えれば、世界は毎年1,200億米ドルを節約できることとなります。
- エネルギー・システムをしっかりと確立すれば、ビジネス、医療、教育から農業、インフラ、通信、先端技術に至るまで、あらゆる部門を支えることができます。逆に、エネルギーの供給・変換システムを利用できなければ、人間開発と経済発展の障害となります。



目標13：気候変動とその影響に取り組むため、緊急の対策を取る

- 人間の活動に起因する気候変動は、私たちの生活様式や地球の未来を脅かしています。私たちは気候変動に取り組むことにより、あらゆる人にとって持続可能な世界を構築できます。しかし、行動は今すぐ起こさなければなりません。
- パリ協定により、新興市場で気候変動対策に対応する投資として23兆米ドルに相当するビジネスチャンスが生まれました。

出所：国際連合等の資料を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成



ご留意事項

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様の投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

●投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 購入時に直接ご負担いただく費用・・・購入時手数料 上限3.78%（税抜3.50%）
- 換金時に直接ご負担いただく費用・・・信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・・運用管理費用（信託報酬） 上限2.0304%（税抜1.88%）
- その他費用・・・上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。
投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイツ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱いの販売会社にお問合せ下さい。

ドイツ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第359号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、

一般社団法人日本投資顧問業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会